

事業所名		HOWDAY SUNマル				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		9 月		1 日	
法人（事業所）理念		障害児・健常児という区別のない空間 子どもを真ん中におき、家族・従業員・地域が一体となって見守る空間 差別や偏見、いじめの無い自分らしさを全開に表現できる自由な空間 すべてから解放され心穏やかに過ごせる安らぎの空間を創造すること													
支援方針		個別療育において個々に支援を行い、「できる」を増やします。 集団療育では、個々に合わせた方法でサポートしながら、社会性やコミュニケーションを学ぶ場を提供します。 家庭や関係機関との情報交換や連携を大事にします。													
営業時間		9 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。 登降所時の身辺処理（靴の用意や着脱、荷物の整理、提出物の管理など）を利用者様に合わせ実施し、習慣化出来るように支援しています。 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。 1日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者様の分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るよう支援します。 生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。													
	運動・感覚	集団活動にて、運動やダンスなど体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 集団活動や製作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。													
	認知・行動	色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 認知の偏りを把握し、適宜支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。 利用者様が認知、解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 集団活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。													
	言語 コミュニケーション	友達との会話のルール、使う言葉の意味等、場面に応じて適切に話ができるよう支援します。 こんな時はどのように話すといいのか等、具体的な例をし増しながらスキル身に付けられるよう支援します。													
	人間関係 社会性	集団活動の中で、役割分担をしたり、ルールを守ることの大切さを知らせ、社会性や安定した人間関係の形成を支援します。 小集団での遊びを通して、ルールを守ることや、勝ち負けのある遊びでの気持ちの切り替え方等を学びます。													
家族支援		子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。 関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。						移行支援		進級、進学に向けて所属と情報共有を行います。 必要に応じて所属を訪問し、行事等、普段と異なる活動の際のこどもとの関わりについて、具体的な関わり方のモデルを示します。					
地域支援・地域連携		学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有しています。						職員の質の向上		内部研修や外部研修を通して利用者様の特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。					
主な行事等		土曜日、長期休暇中の所外活動や調理活動、買い物体験等 季節ごとのイベント													